



第2学期が始まり、実力考査で夏の学習を振り返りました。9月5日(水)には、3年生は海外研修などの発表会を行いましたので、御紹介します。

私は今年の夏にカナダに行ってきました。10日間という短い時間でしたが、とても充実した10日間になり、よい経験をたくさんすることができました。行く前は自分の英語力で通じるのか、ホストファミリーと仲良くなることができるかなど、不安がたくさんありました。しかし、ホストファミリーやスチューデントバディー、現地の方などが優しく接してくださったので、英語はどうか乗り切り、とても楽しい日々を過ごすことができました。



私が、カナダに行って、感じたことが2つあります。1つ目は英語の難しさです。自分の言いたいことを英語で伝えることはとても難しかったです。また、外国の方の発音はとても素晴らしく、発音がきれいじゃないと伝わりにくいことが分かりました。2つ目は、私は色々な人に支えられているということです。私がカナダでたくさんの経験をすることができたのは、カナダに行かせてくれた家族や優しく接してくれたホストファミリー、スチューデントバディー、ガイドをしてくれた添乗員さんなどの助けがあったからです。また、私が今まで生きていくことができたのは、たくさんの人たちの助けがあってからこそということを、改めて実感しました。

これから英語の勉強や発音の練習をして、もっと英語力を高めていきたいです。また、毎日楽しく充実した生活を送れていることに感謝し、支えてくれている人たちに恩返しをしていきたいです。次に海外に行く機会があったらチャレンジして、今回よりたくさん英語で話したいです。皆さんもぜひカナダに行ってみてください。(3年 松尾さん)

私は、玉名高校の英語の課外に“飛び級”で参加しました。私が、高校の授業で感じたのは、まず、1時間に学習する量がとても多いということです。1時間の中で、スモールトーク、ユメタンの小テスト、リスニング、文法や長文とたくさんの内容をするので、少し大変でした。進むスピードも速く感じました。そして、もう一つ感じたのは、高校の先輩方のスモールトークが、とても上手だということです。私は、ぜんぜん話せなかったけど、先輩方はスラスラ話していて、とてもすごいと思いました。これから私も、もっと英語が話せるように、単語や文法の勉強を頑張っていきたいと思います。

私は、この飛び級を通して、もっと英語を勉強したい、上手になりたいと思うことができました。この思いを忘れずに、これから今まで以上に勉強に頑張っていきたいと思います。聞いたり、書いたりするだけでなく、英語を話す練習も積極的にしていけたらと思います。今回学んだことを頭に入れて、これからの英語の学習に取り組んでいきたいです。

(3年 徳山さん)



今年、中学生の夏休み期間中の補充学習(サマー・ペガサス)は、77の講座を設けて希望制としました。ALTの先生による「英語でカラオケ」、卒業生による「海外の留学もあり!」、技術では「プログラミングでロボットを動かそう」と様々でした。生徒の皆さんは、自分の時間割を自分で組み立てるという経験を積みました。

その中で、中学3年生の9名は、“飛び級”で高校1年生の英語の講座に参加しました。予習もしっかりこなしてとても積極的な参加でした。

2019.9.6 副校長 山部

「玉高附中通信WAKAGOMARU」は、玉名高校・玉名高校附属中学校ホームページに掲載しています。

URL : <http://sh.higo.ed.jp/tamana/>